

指導者用

【新】感染防止チェックリスト

2020 旭川地区ミニバスケットボール選手権大会

開催にあたり、感染症予防および発症した場合の事後追跡のため、以下のチェック項目すべて、□にレ点チェックを入れて確認し、太枠内に記入した上で、当日受付に提出してください。（チームではなく個人で提出してください。）

チーム（学校）名	_____	氏名	_____
住所	_____		
生年月日	_____年	_____月	_____日（_____歳）
当日朝の体温	_____℃	緊急連絡先	_____
※個人情報については厳正に管理し、目的以外に使用いたしません。			

参加にあたっての遵守すべき事項

- 大会前2週間における以下の事項にいずれも該当しない。
【一つでも該当する場合は、自主的に参加を見合わせる事。】
 - 体調がよくない。（例：発熱、咳、咽頭痛などの症状がある）
 - 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる。
 - 過去14日以内に、政府から入国制限・入国後の観察期間を必要とされている国、地域への渡航、又は当該在中者との濃厚接触がある。
- 指導者・スタッフはマスクを持参し、常時着用する。
- こまめな手洗い、アルコールなどによる手指消毒を実施する。
- 他の参加者との距離を、できる限り確保するように努める。
- 大きな声での会話、指示はしない。
- 感染防止のため主催者が決めた措置を遵守し、指示に従う。
- 終了後の2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、速やかに主催者に報告し、濃厚接触者の有無についても報告する。

競技中や競技前後における留意点

- フロアに入る際、自ら手指消毒を行う。選手にも行うよう指導し、その場で確認する。
- ハイタッチや肩を組んでの円陣などで故意に接触をしないよう指導する。
- 整列時や練習中は、周囲との距離をあける。
- タオルやスクイーズボトルなどの共用はしないよう指導し確認する。
- 飲みきれなかったドリンクや食べ残しは、捨てずに持ち帰るよう指導する。
- 使用したマスクや手指を拭いたティッシュ類はビニール袋などに入れ持ち帰るよう指導する。
- 更衣室などの他の人の共用スペースではお互い気を配り、一度に大勢の人が利用しないように指導する。
- 指導者・スタッフは、競技中のベンチでもマスクを着用する。
- 競技後のミーティングを行う場合は、密を避けるよう場所に配慮し、短時間で行う。